

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年9月20日(2007.9.20)

【公表番号】特表2007-507919(P2007-507919A)

【公表日】平成19年3月29日(2007.3.29)

【年通号数】公開・登録公報2007-012

【出願番号】特願2006-526203(P2006-526203)

【国際特許分類】

H 04 R 15/00 (2006.01)

G 01 B 17/00 (2006.01)

【F I】

H 04 R 15/00 3 3 0

G 01 B 17/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年8月6日(2007.8.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

折り畳まれて、ほぼ平行な二本の脚を形成する導波管と、
導波管の少なくとも一本の脚の少なくとも一部を取り囲んでいるモード変換器と、
相互に電気的に絶縁されている脚と

を有する磁歪装置。

【請求項2】

脚が相互に電気的に絶縁されており、導波管の折り畳み部がモード変換器から最も遠い
距離に配置され、導波管は導波管に適用される電流パルスに応答する超音波パルスをサポー
ートする請求項1に記載の装置。

【請求項3】

導波管に適用される電流パルスを使用して電流パルスに応答する超音波パルスを発生さ
せ、超音波は導波管によってサポートされ、モード変換器はモード変換器に届いている導
波管を下りて移動する超音波パルスに応答して電気を供給する請求項1に記載の装置。

【請求項4】

電気的な絶縁は脚が接触するのを防ぐ請求項1に記載の装置。

【請求項5】

モード変換器は一方の脚の固定部位に配置される請求項1の装置。

【請求項6】

導波管に摺動可能に取り付けられた位置マグネットを更に含む請求項1に記載の装置。